

結果の要約

1 産業

岐阜県の平成17年の15歳以上就業者数1,071,167人を産業小分類^{注1}別にみると、「建設業」が102,091人(15歳以上就業者数の9.5%)と最も多く、次いで「農業(農業サービス業を除く)」が34,430人(同3.2%)、「学校教育(専修学校,各種学校を除く)」が28,973人(同2.7%)、「金属製品製造業」が28,324人(同2.6%)、「道路貨物運送業」が27,435人(同2.6%)、「食堂,そば・すし店」が26,743人(同2.5%)、「病院」が24,066人(同2.2%)、「衣服・その他の繊維製品製造業」が20,268人(同1.9%)、「労働者派遣業」が20,133人(同1.9%)、「プラスチック製品製造業(別掲を除く)」が17,559人(同1.6%)などとなっている。(表1)

また、平成12年と17年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると^{注2}、増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の472.3%増で、次いで「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が111.9%増、「倉庫業」が77.0%増、「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」が59.5%増、「その他の電気機械器具製造業」が56.9%増、「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が51.4%増、「情報処理・提供サービス業」が43.9%増、「機械設計業」が42.0%増、「自動車卸売業」が41.2%増、「デザイン業」が40.0%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「電気通信業」の59.7%減で、次いで「製糸業,紡績業,ねん糸製造業」が50.0%減、「米穀類小売業」が46.3%減、「証券業,商品先物取引業」が44.1%減、「競輪・競馬等の競走場,競技団」が43.3%減、「鉱業」及び「織物業」が36.7%減、「衣服・その他の繊維製品製造業」が34.3%減、「電子部品・デバイス製造業」が31.5%減、「出版業」が31.4%減などとなっている。

(表2)

(注1) 日本標準産業分類(平成14年3月改訂)の420の小分類を国勢調査の集計用に再編成した228区分。

(注2) 平成12年,17年とも就業者数が1,000人未満の区分を除く。

表1 就業者数の多い産業小分類 上位20位 - 岐阜県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	産業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	1,071,167	100.0				
1	建設業	102,091	9.5	11	老人福祉・介護事業 (訪問介護事業を除く)	16,580	1.5
2	農業(農業サービス業を除く)	34,430	3.2	12	他に分類されない 事業サービス業 2)	16,538	1.5
3	学校教育 (専修学校, 各種学校を除く)	28,973	2.7	13	自動車・同附属品製造業	16,465	1.5
4	金属製品製造業	28,324	2.6	14	各種食品小売業 3)	15,917	1.5
5	道路貨物運送業	27,435	2.6	15	市町村機関	15,841	1.5
6	食堂, そば・すし店	26,743	2.5	16	陶磁器・同関連製品製造業	15,759	1.5
7	病院	24,066	2.2	17	自動車小売業	14,338	1.3
8	衣服・その他の 繊維製品製造業 1)	20,268	1.9	18	その他の一般機械器具製造業 4)	13,238	1.2
9	労働者派遣業	20,133	1.9	19	他に分類されない小売業 5)	12,796	1.2
10	プラスチック製品製造業 (別掲を除く)	17,559	1.6	20	電子部品・デバイス製造業	12,627	1.2

- 1) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など
 2) 包装業, メーリングサービス, シルバー人材センターなど
 3) 食料雑貨店, 販売店(各種食料品を販売するもの)など
 4) 産業用ロボット製造業, 事務用機械器具製造業など
 5) 花屋, 中古品小売業など

表2 就業者数の増減率が高い産業小分類 上位10位 - 岐阜県 (平成17年)

順位	産業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	1,071,167	1,090,934	-1.8
増 加	1 労働者派遣業	20,133	3,518	472.3
	2 老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)	16,580	7,826	111.9
	3 倉庫業	1,908	1,078	77.0
	4 その他の洗濯・理容・美容・浴場業 2)	1,203	754	59.5
	5 その他の電気機械器具製造業 3)	1,128	719	56.9
	6 その他の社会保険・社会福祉・介護事業 4)	5,634	3,721	51.4
	7 情報処理・提供サービス業 5)	1,905	1,324	43.9
	8 機械設計業	3,024	2,129	42.0
	9 自動車卸売業	2,721	1,927	41.2
	10 デザイン業	1,176	840	40.0
減 少	1 電気通信業	1,126	2,796	-59.7
	2 製糸業, 紡績業, ねん糸製造業	2,028	4,056	-50.0
	3 米穀類小売業	586	1,092	-46.3
	4 証券業, 商品先物取引業	633	1,133	-44.1
	5 競輪・競馬等の競走場, 競技団	925	1,632	-43.3
	6 鋳業	922	1,456	-36.7
	7 織物業	1,976	3,120	-36.7
	8 衣服・その他の繊維製品製造業 6)	20,268	30,868	-34.3
	9 電子部品・デバイス製造業	12,627	18,428	-31.5
	10 出版業	726	1,059	-31.4

注) 平成12年, 17年とも就業者数が1,000人未満の区分を除く。

- 1) 日本標準産業分類第11回改訂(平成14年3月)に伴う組替集計結果による。
 さらに一部の産業分類については, 平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。
 2) 洗張業, 染物屋, エステティックサロンなど
 3) 蛍光灯製造業, 太陽電池製造業など
 4) 更生保護施設, 訪問介護事業所など
 5) 受託計算サービス業, データベースサービス業(不動産情報, 交通運輸情報, 気象情報などの提供サービス業)など
 6) 成人男子・女子服製造業, 寝具製造業, 靴下製造業など

2 職 業

岐阜県の平成 17 年の 15 歳以上就業者数 1,071,167 人を職業小分類^(注1)別にみると、「一般事務員」が 134,242 人（15 歳以上就業者数の 12.5%）と最も多く、次いで「販売店員」が 54,838 人（同 5.1%）、「会計事務員」が 53,119 人（同 5.0%）、「商品販売外交員」が 33,116 人（同 3.1%）、「調理人」が 32,257 人（同 3.0%）、「農耕・養蚕作業者」が 31,665 人（同 3.0%）、「自動車運転者」が 27,677 人（同 2.6%）、「その他の金属加工作業者」が 23,384 人（同 2.2%）、「飲食物給仕・身の回り世話従事者」が 19,602 人（同 1.8%）、「看護師」が 18,075 人（同 1.7%）などとなっている。（表 3）

また、平成 12 年と 17 年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると^(注2)、増加率が最も高いのは「介護職員（治療施設、福祉施設）」の 135.3%増で、次いで「ホームヘルパー」が 80.4%増、「その他の計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者」が 59.7%増、「盲学校・ろう（聾）学校・養護学校教員」が 58.5%増、「倉庫作業者」が 47.7%増、「その他の金属材料製造作業者」が 42.0%増、「他に分類されないサービス職業従事者」が 40.7%増、「システムエンジニア」が 39.9%増、「歯科医師」が 36.6%増、「その他の定置機関・機械及び建設機械運転作業者」が 35.2%増などとなっている。

一方、減少率が最も高いのは「電子計算機等オペレーター」の 62.3%減で、次いで「粗紡・精紡作業者」が 60.2%減、「合糸・ねん糸・加工糸作業者」が 58.1%減、「窯業絵付作業者」が 45.0%減、「土木・測量技術者」が 44.5%減、「建築技術者」が 40.1%減、「ミシン縫製作業者」が 39.5%減、「プログラマー」が 39.0%減、「建設機械運転作業者」が 36.9%減、「裁断作業者」が 36.3%減などとなっており、職業大分類の「生産工程・労務作業者」に含まれる職業が多くなっている。（表 4）

（注 1） 日本標準職業分類（平成 9 年 12 月改訂）の 364 の小分類を国勢調査の集計用に再編成した 274 区分。

（注 2） 平成 12 年，17 年とも就業者数が 1,000 人未満の区分を除く。

表3 就業者数の多い職業小分類 上位20位 - 岐阜県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)	順位	職業小分類	就業者数 (人)	割合 (%)
	15歳以上就業者数	1,071,167	100.0				
1	一般事務員	134,242	12.5	11	一般機械器具組立作業 者	17,800	1.7
2	販売店員	54,838	5.1	12	外交員 (商品, 保険, 不動産を除く)	17,576	1.6
3	会計事務員	53,119	5.0	13	会社役員	17,263	1.6
4	商品販売外交員	33,116	3.1	14	土木作業 者	16,546	1.5
5	調理人	32,257	3.0	15	清掃員	15,602	1.5
6	農耕・養蚕作 業者	31,665	3.0	16	配達員	15,227	1.4
7	自動車運 転者	27,677	2.6	17	他に分類され ない 労務作業 者 2)	13,945	1.3
8	その他の金 属加工作 業者 1)	23,384	2.2	18	電気機械器 具組立作 業者	13,657	1.3
9	飲食物給 仕・身の 回り 世話従事 者	19,602	1.8	19	介護職員 (治療施 設, 福祉施 設)	13,254	1.2
10	看護師	18,075	1.7	20	小売店主	11,811	1.1

- 1) 工具作業
者, 金型作
業者, 金
属製品検
査作業
者など
2) 機械掃
除員, ゴ
ルフ場芝
刈り作
業員な
ど

表4 就業者数の増減率が高い職業小分類 上位10位 - 岐阜県 (平成17年)

順位	職業小分類	就業者数(人)		増減率 (%)
		平成17年	12年 1)	
	15歳以上就業者数	1,071,167	1,090,934	-1.8
増 加	1 介護職員(治療施設, 福祉施設)	13,254	5,632	135.3
	2 ホームヘルパー	3,745	2,076	80.4
	3 その他の計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業 者 2)	1,030	645	59.7
	4 盲学校・ろう(聾)学校・養護学校教員	1,195	754	58.5
	5 倉庫作業 者	4,423	2,994	47.7
	6 その他の金属材料製造作 業者 3)	1,967	1,385	42.0
	7 他に分類されないサー ビス職業従 事者 4)	2,923	2,078	40.7
	8 システムエンジニア	6,487	4,638	39.9
	9 歯科医師	1,287	942	36.6
	10 その他の定置機関・機 械及び建 設機械運 転作業 者 5)	1,824	1,349	35.2
減 少	1 電子計算機等オペ レーター	1,440	3,818	-62.3
	2 粗紡・精紡作 業者	480	1,206	-60.2
	3 合糸・ねん糸・加 工系作 業者	427	1,018	-58.1
	4 窯業絵付作 業者	1,718	3,126	-45.0
	5 土木・測量技 術者	5,411	9,753	-44.5
	6 建築技 術者	3,952	6,600	-40.1
	7 ミシン縫製作 業者	11,381	18,801	-39.5
	8 プログラ マー	1,282	2,101	-39.0
	9 建設機 械運 転作 業者	2,782	4,411	-36.9
	10 裁断作 業者	961	1,508	-36.3

注) 平成12年, 17年とも就業者数が1,000人未満の区分を除く。

- 1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。
2) 眼鏡師, ます製造作業
者など
3) 鋼材検査作業
者, ダイカ
スト鑄物
作業
者など
4) 犬・猫の美容
師, レン
タカー
業
主
な
ど
5) 空気調節装置運
転作
業者, 起
重機
合
図
作
業
者
な
ど